

石川県公報

平成 25 年 7 月 26 日（金曜日）

号 外

（第 66 号）

目 次

公 告
○石川県営病院事業の業務状況の公表（医療対策課） 1

公 告

石川県営病院事業の業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、石川県立中央病院事業及び石川県立高松病院事業の平成24年10月1日から平成25年3月31日まで（以下「下半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

平成25年7月26日

石川県知事 谷 本 正 憲

第1 石川県立中央病院

1 事業の概要

当院は、県内全域を医療圏とする中核病院として、一般の医療機関が対応困難な循環器医療、小児未熟児医療、救急医療及びがん医療を重点に、高度専門医療機関として重要な役割を担っています。

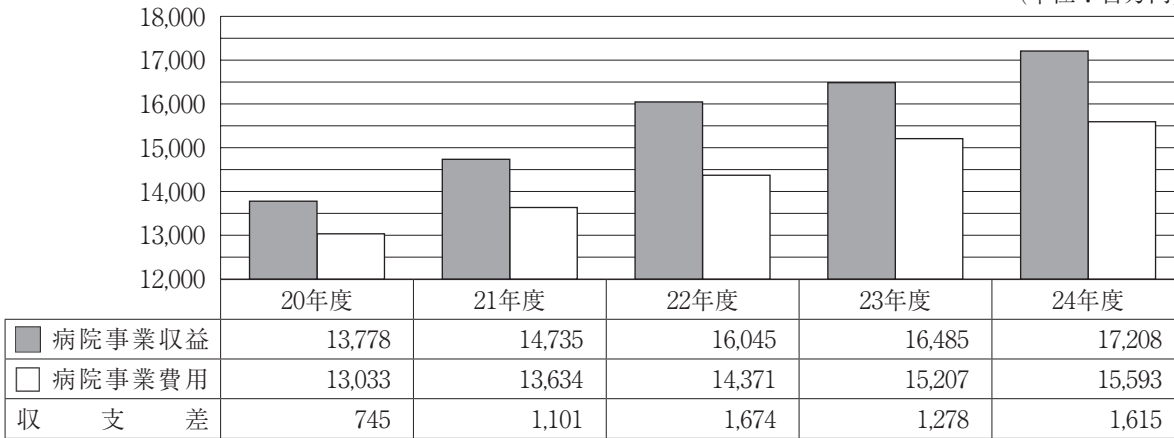
最近5か年の収支状況を見てみると、平成11年度から黒字決算が継続しており、平成24年度においても1,615百万円の黒字となる見込みです。

なお、事業会計においては、不良債務（実質的な資金不足）の額が重要な指標となりますが、不採算部門に対する一般会計からの財政支援や病院の経営努力により、平成17年度以後不良債務は発生していません。

これからも、健全な経営を維持するよう努めていきたいと考えております。

最近5か年の収益的収支決算状況

(単位：百万円)



(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、小児外科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、歯科及び歯科口腔外科

イ 病床数 662床

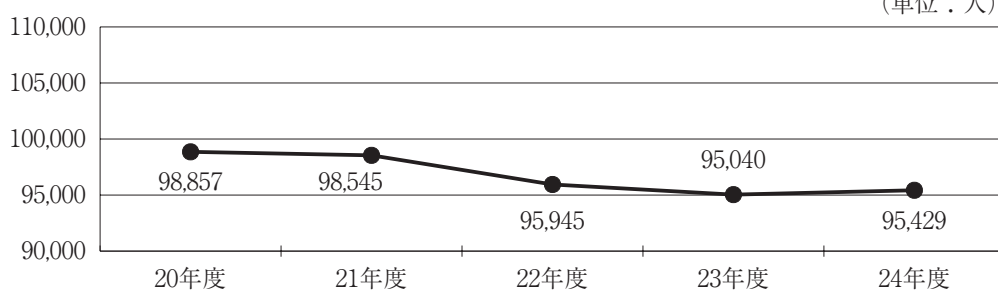
(2) 利用患者の状況

下半期における利用患者数は、入院患者延べ95,429人、外来患者延べ121,334人、計216,763人で、前年度同期と比べ1.35パーセント増加しました。

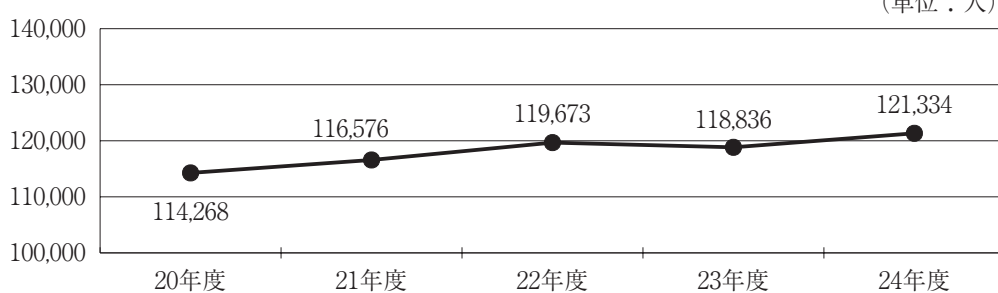
区 分	入院患者数	外来患者数	計
24年10月	16,685 人	21,966 人	38,651 人
11月	16,211	20,679	36,890
12月	15,501	19,802	35,303
25年1月	15,770	19,799	35,569
2月	15,109	18,525	33,634
3月	16,153	20,563	36,716
今 期 計 A	95,429	121,334	216,763
前 年 度 同 期 B	95,040	118,836	213,876
比 較 増 減 A - B = C	389	2,498	2,887
対前年度比率 C / B × 100	0.41 %	2.10 %	1.35 %

最近5か年の下半期患者数推移

入院



外来



2 予算の執行状況

平成24年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B / A × 100
収 入	病院事業収益	17,144,593 千円	17,207,434 千円	100.37 %
	医業収益	16,555,564	16,607,485	100.31
	医業外収益	589,009	599,949	101.86
	特別利益	20	—	—
支 出	病院事業費用	15,937,061	15,592,903	97.84
	医業費用	15,349,569	15,016,806	97.83
	医業外費用	467,823	456,938	97.67
	特別損失	119,669	119,159	99.57

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執行額 B	B/A×100
収 入	資 本 的 収 入	1,356,815 千円	1,356,805 千円	100.00 %
	企 業 債	579,000	579,000	100.00
	他 会 計 負 担 金	597,805	597,805	100.00
	固 定 資 産 売 却 代 金	10	—	—
	寄 附 金	180,000	180,000	100.00
支 出	資 本 的 支 出	1,947,177	1,945,400	99.91
	病 院 建 設 改 良 費	781,279	779,503	99.77
	企 業 債 償 還 金	1,165,898	1,165,897	100.00

※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 病院事業収益 … 医業収益：主に診療提供の対価としての料金

医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金、病院施設の賃貸料等

※ 病院事業費用 … 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等

医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等

※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	品 名	数量
全身用磁気共鳴診断装置	1	耳鼻科手術用内視鏡システム	1
人工心肺装置	1	電動ベッド	40
全身用磁気共鳴診断装置(アップグレード)	1	膀胱尿道鏡セット	2
注射薬自動払出装置(アンプルピッカー)	1	顎顔面骨接合手術器械セット	1
脳外科手術用顕微鏡システム	1	ベッドサイドモニタ	2
汎用FPD搭載型デジタルX線TVシステム	1	高周波手術装置	1
消化器内科用内視鏡システム	1	安全キャビネットシステム	1
歯科用X線回転パノラマ断層装置	1	手術室麻酔モニタ	1
手術用レーザー	1	超音波画像診断装置	1
全自動尿統合分析装置	2	電動油圧牽引透視手術台	1
負荷心電図装置	1	細隙燈顕微鏡	1
終夜睡眠ポリグラフ装置	1	医療用テレメータ	1
内視鏡画像記録装置	1	分娩監視装置	1
筋電図・誘発電位検査装置	1	移動型X線装置	1
小児外科手術器械セット	1	血液浄化用装置	1
電動油圧式手術台	1	精子機能解析装置	1
整形外科人工関節セット	1	高・低体温維持装置	1
肺運動負荷モニタリングシステム	1	TEOシステム	1
保育器	2	胸腔鏡手術器具セット	1
全自動血液凝固分析装置	2	心拍出量測定装置	1

イ 施設整備

施設整備等の内容	工事費	完成年月日
特別施設整備工事(電気設備)	10,763千円	平成25. 1. 24
特別施設整備工事(機械設備)	13,860	平成25. 1. 24

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	18,114,537	943,051	1,191,894	17,865,694
流 動 資 産	7,823,363	22,788,392	21,971,589	8,640,166
計	25,937,900	23,731,443	23,163,483	26,505,860

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	4,568,727	579,000	583,195	4,564,532
一 時 借 入 金	—	—	—	—

4 平成25年度当初予算及び事業の概要

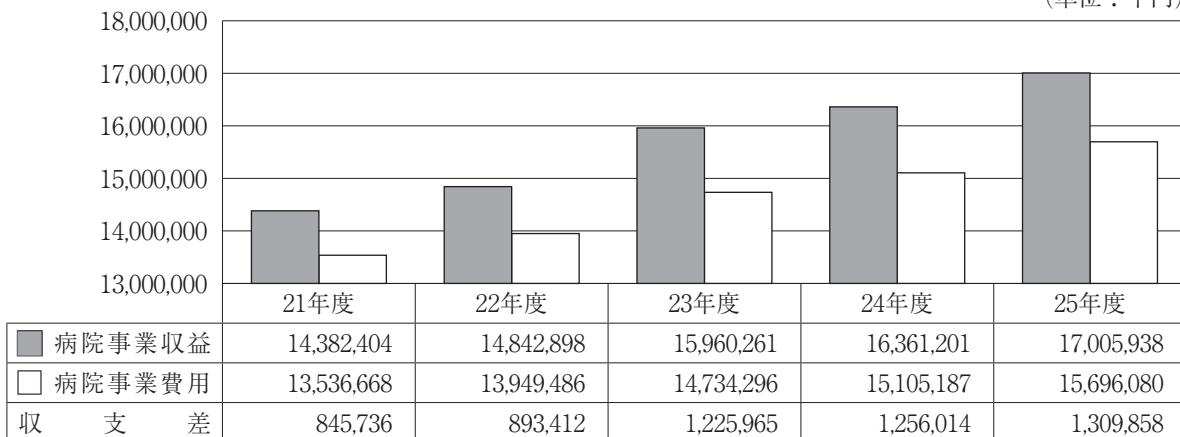
(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は644,737千円(3.94パーセント)の増加を、事業費用は590,893千円(3.91パーセント)の増加を見込み、事業収支は、前年度(1,256,014千円)に比べ53,844千円多い1,309,858千円となっています。

区分	科 目	25年度 A	24年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	17,005,938千円	16,361,201千円	644,737千円	3.94%
	医業収益	16,392,685	15,753,484	639,201	4.06
	医業外収益	613,233	607,697	5,536	0.91
	特別利益	20	20	—	—
支 出	病院事業費用	15,696,080	15,105,187	590,893	3.91
	医業費用	15,486,742	14,897,048	589,694	3.96
	医業外費用	195,021	208,119	△ 13,098	△ 6.29
	特別損失	14,317	20	14,297	71,485.00

最近5か年の収益的収支当初予算

(単位：千円)



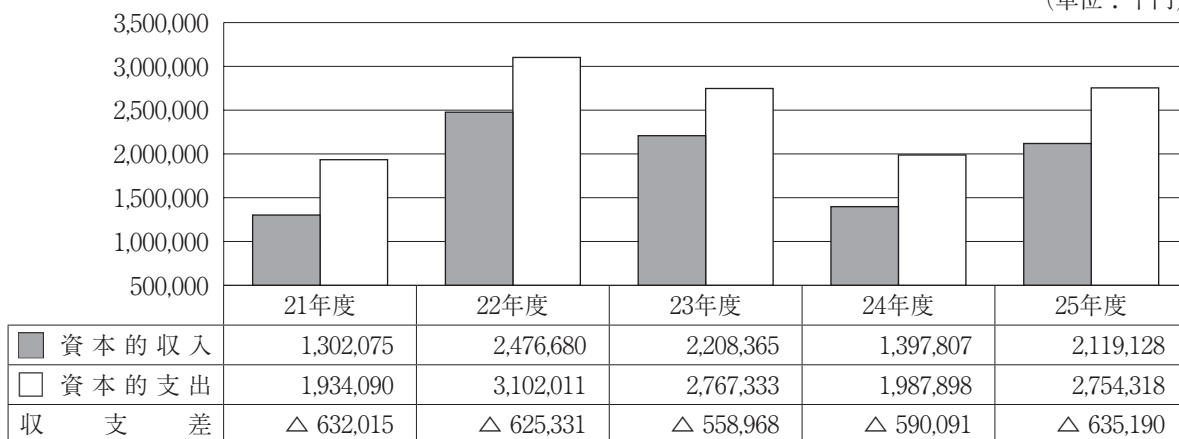
(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費として、器械備品整備に1,155,480千円（73.90パーセント）及び施設整備に30,000千円（1.92パーセント）を投じて施設設備の拡充を図り、県立中央病院整備費に378,000千円（24.18パーセント）を投じて、昨年度とりまとめた基本設計を踏まえ、実施設計に取り組みます。

区分	科 目	25年度 A	24年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資 本 的 収 入	2,119,128 千円	1,397,807 千円	721,321 千円	51.60 %
	企 業 債	1,512,000	800,000	712,000	89.00
	他会計負担金	600,118	597,797	2,321	0.39
	国庫補助金	7,000	—	7,000	—
	固定資産売却代金	10	10	—	—
支 出	資 本 的 支 出	2,754,318	1,987,898	766,420	38.55
	病院建設改良費	1,563,480	822,000	741,480	90.20
	企業債償還金	1,190,838	1,165,898	24,940	2.14

最近 5 か年の資本的収支当初予算

(単位：千円)



(3) 利用患者見込み

区 分	25年度見込み A	24年度実績 B	差引増減 A-B=C	増減率 C/B×100
入 院	192,489 人	192,817 人	△ 328 人	△ 0.17 %
外 来	241,316	243,580	△ 2,264	△ 0.93
計	433,805	436,397	△ 2,592	△ 0.59

(4) 主な施設設備の整備

- ア 器械備品整備 手術支援ロボット、地域医療連携システム
イ 施設整備 電気設備、空調設備、給排水衛生設備の改修

第2 石川県立高松病院

1 事業の概要

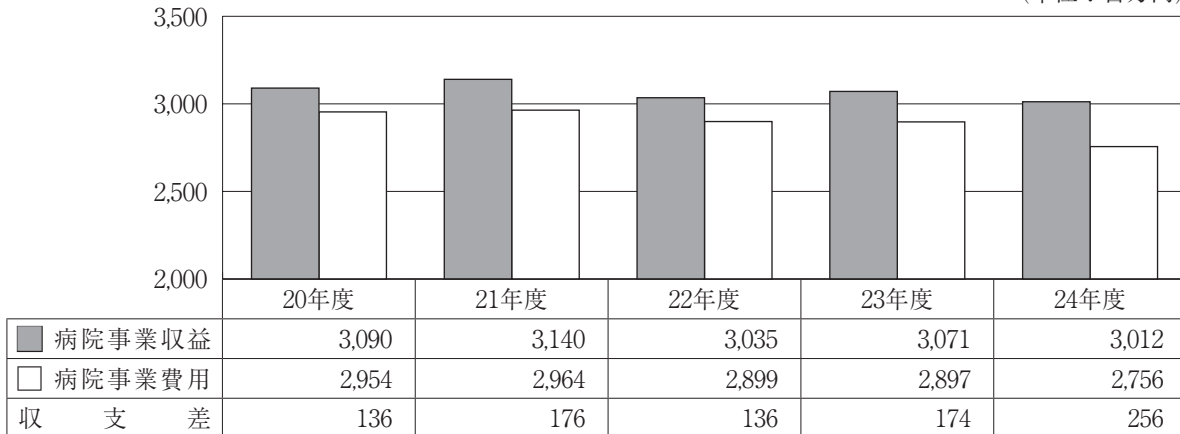
当院は、県内精神科医療の中核病院として、精神科患者の社会復帰のための治療及び生活指導並びに認知症患者の治療を行うとともに、精神科救急医療システムにおける基幹病院として重要な役割を担っています。

最近5か年の収支状況を見てみると、平成10年度からの黒字決算が継続しており、平成24年度においても256百万円の黒字となる見込みです。

なお、事業会計においては、不良債務（実質的な資金不足）の額が重要な指標となりますが、不採算部門に対する一般会計からの財政支援や病院の経営努力により、平成10年度以降不良債務は、発生していません。

最近5か年の収益的収支決算状況

(単位：百万円)



(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 精神科、眼科、耳鼻いんこう科及び歯科

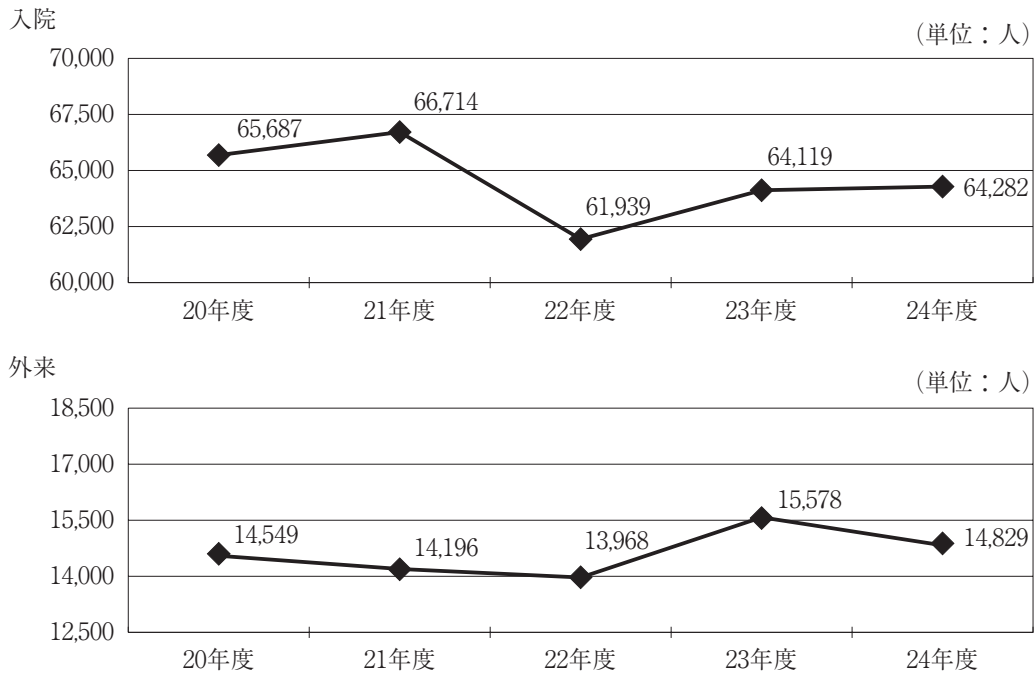
イ 病床数 400床

(2) 利用患者の状況

下半期における利用患者数は、入院患者延べ64,282人、外来患者延べ14,829人、計79,111人で、前年度期と比べ0.74パーセント減少しました。

区 分	入院患者数	外来患者数	計
24 年 10 月	11,148 人	2,729 人	13,877 人
11 月	10,374	2,617	12,991
12 月	10,795	2,474	13,269
25 年 1 月	10,867	2,360	13,227
2 月	10,053	2,194	12,247
3 月	11,045	2,455	13,500
今 期 計 A	64,282	14,829	79,111
前 年 度 同 期 B	64,119	15,578	79,697
比 較 増 減 A - B = C	163	△ 749	△ 586
対前年度比率 C / B × 100	0.25 %	△ 4.81 %	△ 0.74 %

最近 5 か年の下半期患者数推移



2 予算の執行状況

平成24年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執行額 B	B/A×100
収 入	病 院 事 業 収 益	2,997,353 千円	3,012,448 千円	100.50 %
	医 業 収 益	2,425,393	2,438,285	100.53
	医 業 外 収 益	565,909	568,112	100.39
	特 別 利 益	6,051	6,051	100.00
支 出	病 院 事 業 費 用	2,806,287	2,755,637	98.20
	医 業 費 用	2,715,331	2,667,398	98.23
	医 業 外 費 用	90,946	88,239	97.02
	特 別 損 失	10	—	—

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執行額 B	B/A×100
収 入	資 本 的 収 入	675,111 千円	675,112 千円	100.00 %
	企 業 債	452,000	452,000	100.00
	他 会 計 負 担 金	221,898	221,898	100.00
	固 定 資 産 売 却 代 金	1,213	1,214	100.08
支 出	資 本 的 支 出	764,118	763,697	99.94
	病 院 建 設 改 良 費	190,696	190,275	99.78
	企 業 債 償 還 金	573,422	573,422	100.00

※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品名	数量
検査システム	1
医療情報総合システム	1
調剤業務支援システム	1

イ 施設整備

施設整備等の内容	工事費	完成年月日
管理診療棟空調機改修工事	6,962千円	平成25年3月28日

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区分	9月末現在高	下半期		3月末現在高
		増加額	減少額	
固定資産	4,851,216	218,301	139,676	4,929,841
流動資産	1,597,791	3,694,881	3,430,949	1,861,723
計	6,449,007	3,913,182	3,570,625	6,791,564

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区分	9月末現在高	下半期		3月末残高
		借入額	償還額	
企業債	2,819,497	452,000	460,208	2,811,289
一時借入金	—	—	—	—

4 平成25年度当初予算及び事業の概要

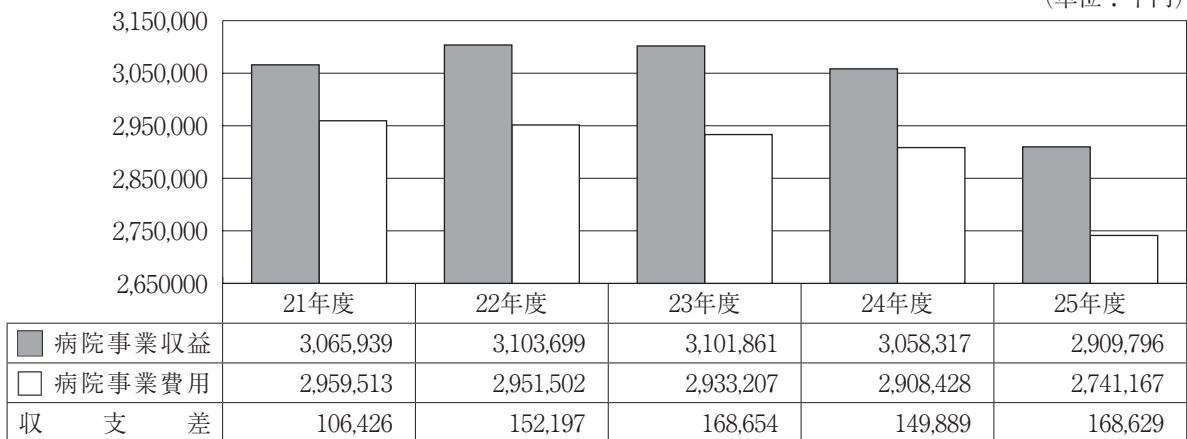
(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は148,521千円(4.86パーセント)減少を、事業費用は167,261千円(5.75パーセント)の減少を見込み、事業収支は前年度(149,889千円)に比べ18,740千円多い168,629千円となっています。

区分	科目	25年度 A	24年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	2,909,796千円	3,058,317千円	△148,521千円	△4.86%
	医業収益	2,366,418	2,502,335	△135,917	△5.43
	医業外収益	543,368	555,972	△12,604	△2.27
	特別利益	10	10	—	—
支 出	病院事業費用	2,741,167	2,908,428	△167,261	△5.75
	医業費用	2,670,542	2,814,232	△143,690	△5.11
	医業外費用	70,615	94,186	△23,571	△25.03
	特別損失	10	10	—	—

最近 5 か年の収益的収支当初予算

(単位：千円)



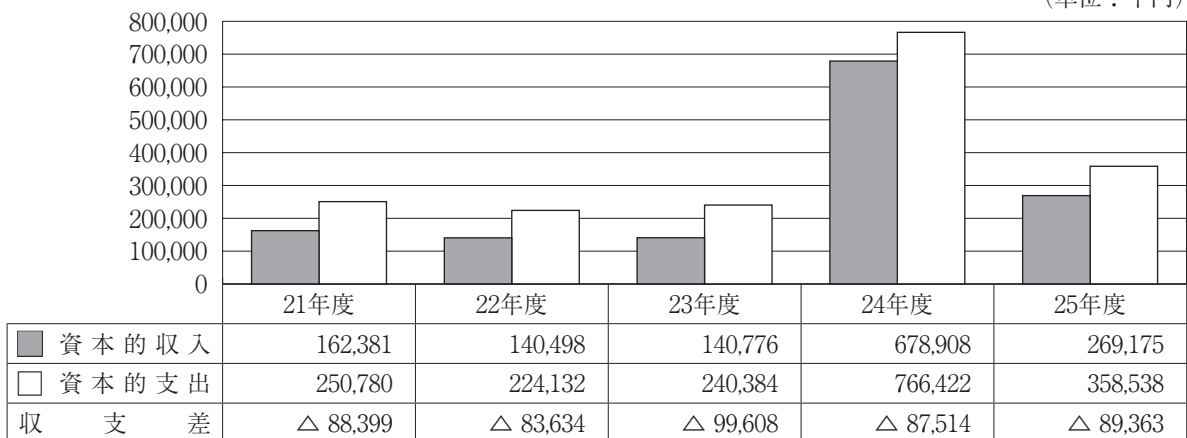
(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費に係る器械備品整備に9,566千円(7.4パーセント)及び施設整備に120,000千円(92.6パーセント)を投じて、施設整備の拡充を図ります。

区分	科 目	25年度 A	24年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資 本 的 収 入	269,175 千円	678,908 千円	△ 409,733 千円	△ 60.35 %
	企 業 債	87,000	457,000	△ 370,000	△ 80.96
	他会計負担金	182,165	221,898	△ 39,733	△ 17.91
	固定資産売却代金	10	10	-	-
支 出	資 本 的 支 出	358,538	766,422	△ 407,884	△ 53.22
	病院建設改良費	129,566	193,000	△ 63,434	△ 32.87
	企業債償還金	228,972	573,422	△ 344,450	△ 60.07

最近 5 か年の資本的収支当初予算

(単位：千円)



(3) 利用患者見込み

区 分	25年度見込み A	24年度実績 B	差引増減 A-B=C	増減率 C/B×100
入 院	127,567 人	131,313 人	△ 3,746 人	△ 2.85 %
外 来	31,129	30,509	620	2.03
計	158,696	161,822	△ 3,126	△ 1.93

(4) 主な施設設備の整備

- ア 器械備品整備 脳波計
- イ 施設整備 認知症外来診察室、救急外来診察室の増築等

